

令和5年度春季特別展覧会

かたやまなんふう
「日本画の巨匠 堅山南風展」を開催します
～熊本が誇る日本画家・堅山南風の画業をひも解く！～

八代市立博物館未来の森ミュージアムでは、毎年春の特別展として、国内外のすぐれた芸術作品に触れることができる貴重な機会を市民に提供しています。

今年は、熊本出身の日本画家・堅山南風(1887～1980)の代表作を九州各地から集め、八代ゆかりの作品や書簡をご紹介しますとともに、熊本が誇る堅山南風の人と作品の魅力を「八代」という新たな視点でひも解きます。

1. **展覧会** 令和5年度春季特別展覧会
「日本画の巨匠 堅山南風展」
2. **会期** 令和5年4月21日(金)～6月4日(日) (休館日:毎週月曜日)
3. **会場** 八代市立博物館未来の森ミュージアム 特別展示室・第二常設展示室
(八代市西松江城町12番35号 0965-34-5555)
4. **主催** 八代市
5. **観覧料** 一般800円(640円) 高大生500円(400円) 中学生以下は無料
※()内は 20名以上の団体料金 ※障がい者手帳等をご提示の方は無料
6. **内容** 詳しくはチラシ参照
出品点数43件(堅山南風作品37点、南風に影響を与えた画家作品3件、南風書簡等3件)

【主な出品作品】

「霜月頃」(大正2年 熊本県立美術館蔵 第7回文展出品、横山大観に激賞された作品)
「新涼の客(汀女さん)」(昭和44年、福岡市美術館蔵 中村汀女=昭和を代表する歌人)
「武者小路先生」(昭和30年、熊本県立美術館蔵)
「武者小路先生(習作)」(昭和30年、北九州市立美術館蔵)
「更紗の中から」(昭和48年、肥後銀行蔵)、「菖蒲」(昭和、八代・松井文庫蔵) など

7. **関連イベント(特別講演会)** ※博物館講義室にて 聴講無料 定員40名
 - (1)日時 令和5年5月13日(土) 14時～15時30分
演題 「南風芸術 鑑賞へのアプローチ」 講師 古家良一氏(元熊本県立美術館学芸課長)
 - (2)日時 令和5年5月20日(土) 14時～15時30分
演題 「南風先生が愛した八代」 講師 石原浩・鳥津亮二(本館学芸員)

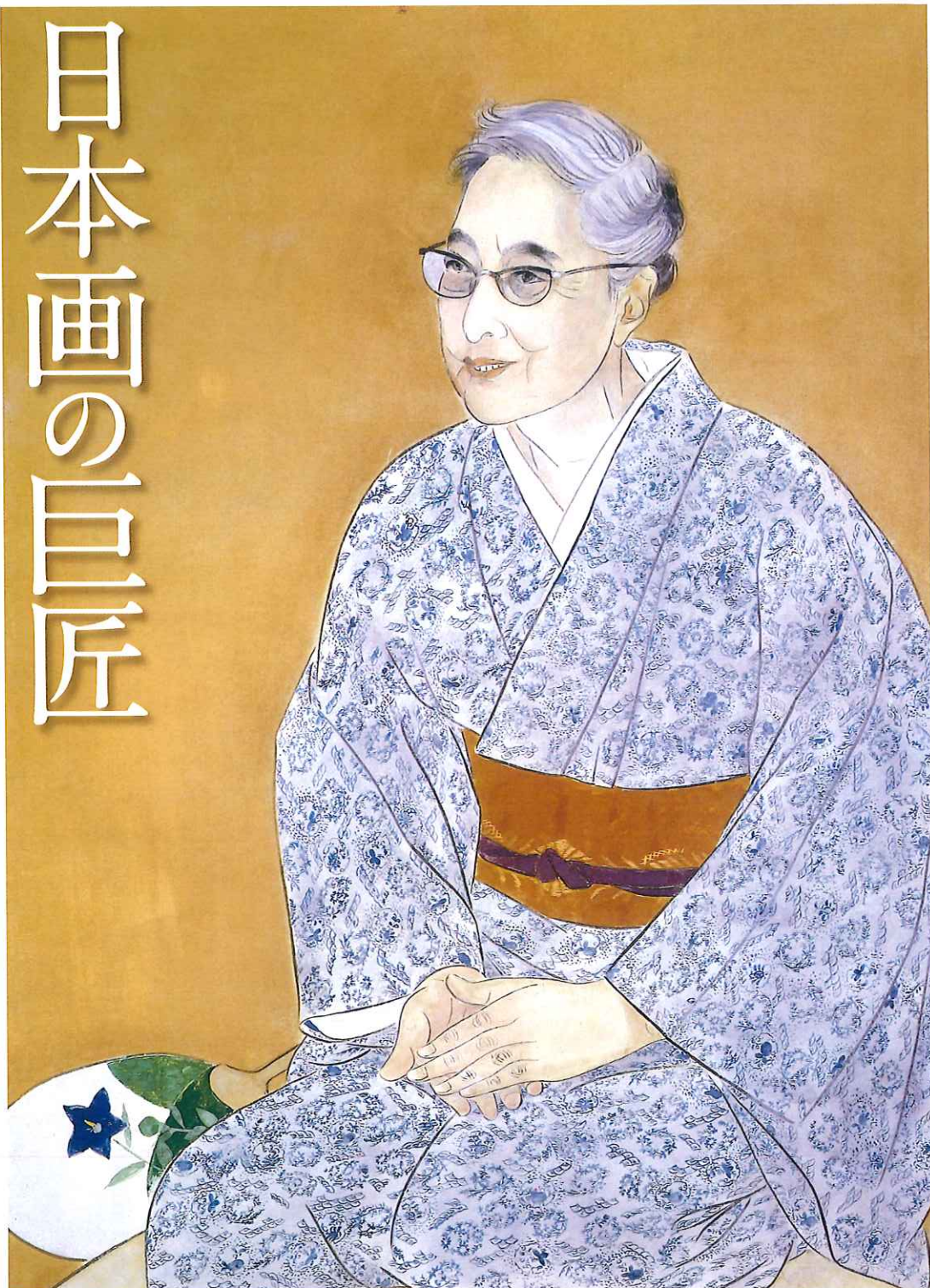
問合せ 市立博物館未来の森ミュージアム 担当:石原・鳥津
TEL 0965-34-5555

八代市立博物館未来の森ミュージアム

令和5年度春季特別展覧会

堅^か土^た山^や南^ま南^な風^ん展^ぷ

日本画の巨匠



新涼の客(汀女さん) 昭和44年(1969) 福岡市美術館蔵

©Hisako Katayama 2022 /JAA2200143

Katayama
Nanpu

2023年4月21日(金)～6月4日(日)

- 開館時間 9時～17時(ただし入館は16時30分まで) ●休館日 毎週月曜日
- 観覧料 一般800円(640円)、高大生500円(400円) 中学生以下無料
- ※()内は20名以上の団体料金 ※障がい者手帳等をご提示の方は無料 ※5月5日(金・こどもの日)は無料開館
- 主 催 八代市立博物館未来の森ミュージアム・八代市 ●後 援 熊本毎日新聞社 ●協 賛 八代市立博物館友の会

特別講演会①

於:博物館講義室

- 日時 5月13日(土) 14:00～15:30
- 演題 「南風芸術 鑑賞へのアプローチ」
- 講師 古家良一 氏 (元熊本県立美術館学芸課長)

特別講演会②

於:博物館講義室

- 日時 5月20日(土) 14:00～15:30
- 演題 「南風先生が愛した八代」
- 講師 石原 浩・鳥津亮二 (ともに八代市立博物館未来の森ミュージアム学芸員)

※電話による事前申し込みが必要です。両講演とも4月24日(月)9時から受付開始。各講演定員40名に達し次第締切り。問合せ:八代市立博物館(0965-34-5555)

八代市立博物館未来の森ミュージアム



写生「ショウブ」
昭和 熊本市立壺川小学校蔵

〒866-0863 熊本県八代市西松江城町12-35 TEL0965-34-5555 FAX0965-33-9200 博物館ホームページ <http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/museum/>

郷土熊本が誇る日本画家・
堅山南風の人と作品の魅力を
八代という新たな視点で
ひも解く展覧会



霜月頃 大正2年(1913) 熊本県立美術館蔵

堅山南風(かたやまなんふう 1887-1980)は、熊本市出身の日本画家。大正2年(1913)、南風26歳の時、第7回文展に出品した「霜月頃」(熊本県立美術館蔵・写真)が2等賞(1等なし)を受賞、横山大観から激賞されたことがきっかけで一躍有名となりました。以降大観に師事して日本美術院に所属、独自の筆致による優れた作品を数多く残しました。昭和33年(1958)に日本芸術院会員となり、昭和43年(1968)に文化勲章受章。

これまで堅山南風と八代との関係が紹介されることはほとんどありませんでした。しかしながら、南風は旧八代城主松井家の13代当主明之(はるゆき)と交流があり、松井家には南風の作品や書簡が伝来します。また南風は、松井家の菩提寺である春光寺の前住職澤田清宗(俳号・花屑 かしょう)を俳句の師と仰ぎ、晩年に至るまで親交が続きました。春光寺には70余通に及ぶ南風自筆の書簡が伝来、南風の人柄や美意識を感じさせてくれる貴重な資料であることがわかりました。

本展覧会では、熊本県内外の美術館・博物館が所蔵する南風の代表作に加え、八代ゆかりの作品や書簡を紹介。郷土熊本が誇る日本画家・堅山南風の人と作品の魅力を、「八代」という新たな視点で紐解きます。

武者小路実篤を描いた2枚の肖像画が出陳されます



武者小路先生(習作)
昭和30年(1955)
北九州市立美術館蔵



武者小路先生
昭和30年(1955)
熊本県立美術館蔵



菖蒲 昭和 八代市・松井文庫蔵



噴火口
昭和40年(1965)
熊本大学蔵

更紗の中から
昭和46年(1971)
肥後銀行蔵



涼宵
昭和
個人蔵



写生「ボラ」
昭和 熊本市立壺川小学校蔵

©Hisako Katayama 2022 /JAA2200143

【交通のご案内】

JR 鹿児島本線・肥薩おれんじ鉄道八代駅下車3km
九州新幹線新八代駅下車6km

バス 八代駅・新八代駅西口から「検察庁・法務局・市博物館前」
「北荒神町福祉センター前」/八代市役所前「いずれかのバス停下車

車 八代J.Cから八代港線に入り、田中西町交差点を左折(南下)
松浜軒前交差点を右折すく ※大型バス4台、普通車40台駐車可



八代市立博物館未来の森ミュージアム

〒866-0863 熊本県八代市西松江城町12-35 TEL0965-34-5555-FAX0965-33-9200
博物館ホームページ <http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/museum/>